

令和7年度

9月のおれんじサロン ひと・まち

～若年性認知症本人交流会～

令和7年9月10日（水）

必要なものは??? /

今回のミーティングでは、“オレンジノベーション・プロジェクト”について、日本総合研究所の方にも参加いただき、様々な意見交換を行いました。

「いろんな便利なアプリが開発されているが、ハード面の充実も大事だけど、ソフト面（不安や意欲低下）をサポートすることも大事で、サポートできる人を増やすことが必要だと思う」

「困っている時に、さりげなくヘルプを出せるような、周囲の人が困っている人がわかるようなスマートフォンアプリ等があればよい」

「認知症でも当たり前一人ですべて外出できる社会ができれば良い」

「便利なアプリがたくさんあるが、本人が困ってみたいと使ってみようとならない」

「高齢になり、症状が進行していくと、ちょっとしたところが行動制限につながる」

「ツールが出来上がるのがゴールでなく、まず企業に認知症のことを知ってもらうことが大事」 などなど・・・

企業の人にも、おれんじサロンに参加してもらって、一緒に意見交換する（話を聴く）中で、企業の強みと当事者の希望がマッチできれば良いと思います！



令和7年9月24日（水）

遊びに来てください!! /



今回も、いろいろなことについて語り合いました。

話題の一つで、10月4日（土）開催のkyoto こころつながるプロジェクト“つながるフェス”で、今年度の若者とコラボした認知症啓発プロジェクトで、啓発ツールとして作成した『ゲーム』と『ショートムービー』を若者たちがお披露目することを報告しました。

今回のショートムービー作成班では、プロジェクトで若年性認知症の人と交流するなかで、一般の人はどこまで『若年性認知症』を知っているのか？と疑問をもち、その思いから2日にわたる街頭インタビューを実施し、多くの方に『若年性認知症』についてお聞きしました。その結果をまとめて、動画で発信する予定です。

若者たちが、プロジェクトで出会った認知症の人たちと取り組んだ啓発ツールを、ぜひ見に来てください!!

➡ “つながるフェス” 10月4日（土）11：00～15：00

次月は、令和7年10月8日(水)・22日（水） いずれも午後2時～開催
参加希望の方は下記までご連絡ください

【お問い合わせ】 京都市長寿すこやかセンター 電話(075)354-8741



【Facebook ページの QR コード】